

2017年 第2四半期 決算説明会

株式会社ブリヂストン 2017年8月9日

目次

1	2017年第2四半期累計業績	 3

2.2017年通期業績予想 … 10





1. 2017年 第2四半期 累計業績

2017年第2四半期累計 事業環境



為替

●USD、EUR共に概ね前年並 1USD=112円 1EUR=122円 (参考) 16年上期 1USD=111円 1EUR=124円



原材料

●天然ゴムを始めとして、昨年来、原材料価格は 対前年上昇



あなたと、つぎの景色へ

タイヤ需要 (PSR/TBR)

- - OE向けは、グローバルで概ね車両生産好調
 - REP向けは、値上げ前の駆け込み影響もあるが、新興国の回復を中心に好調に推移

相場動向(平均価格)推移

	2016年		2017年
	上期	下期	上期
天然ゴム 〈TSR20〉※(¢/kg)	126	149	181
天然ゴム 〈RSS#3〉※(¢/kg)	148	180	229
原油 〈WTI〉(\$/bbl)	39	47	50

タイヤ需要※(本数前年比) ※ 需要

※ 需要数値は当社推定

	PSR		TBR	
	OE	REP	OE	REP
日本	107%	107%	104%	116%
北米	95%	101%	104%	96%
欧州	101%	99%	106%	107%

※ Source: Singapore Commodity Exchange Limited 期近市況価格

2017年第2四半期累計 タイヤ販売(対前年販売本数比)



新車用タイヤ+補修用タイヤ

グローバル 103%



新車用タイヤ+補修用タイヤ

グローバル 109%



超大型ORR	115%
大型ORR	145%

ORR超大型/大型ともに 回復基調、想定を上回る

新車用タイヤ

日本	116%
北米	100%
欧州	111%
ー 中国・ アジア大洋州	104%

新車用タイヤ

日本	104%
北米	104%
欧州	104%
ー 中国・ アジア大洋州	162%

補修用タイヤ

日本	104%
北米	96%
欧州	101%
中国・ アジア大洋州	104%

補修用タイヤ

日本	117%
北米	108%
欧州	114%
中国・ アジア大洋州	104%



グローバル	120%

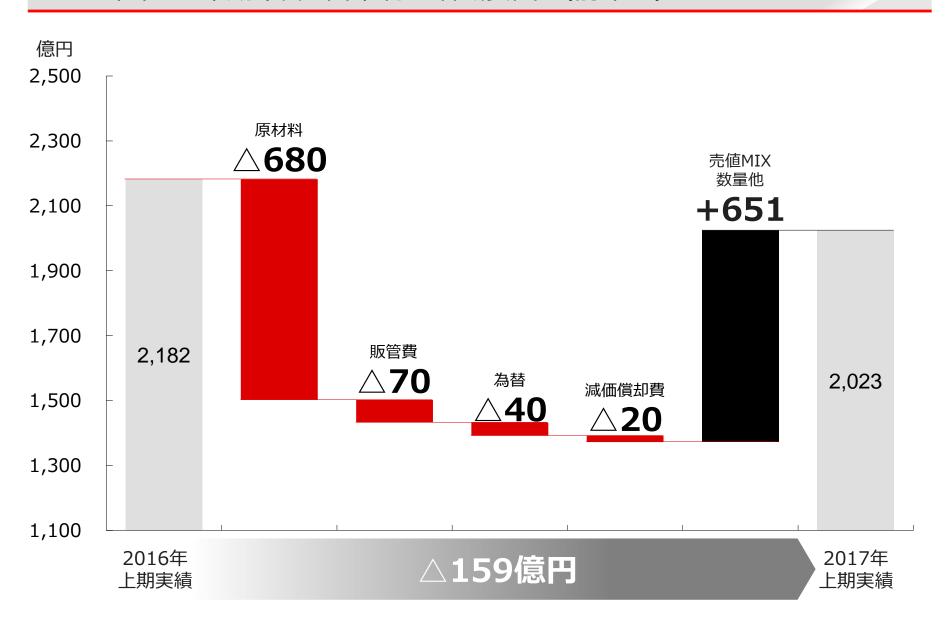
※ORRのみゴム量ベース

2017年第2四半期累計 連結業績概要

(単位:億円)

	2016年 第2四半期累計 実績	2017年 第2四半期累計 実績	増減(%)	(参考 '17/2/17発表) 2017年 第2四半期累計予想
売上高	16,465	17,428	+6	17,100
タイヤ部門	13,527	14,397	+6	14,200
多角化部門	3,010	3,107	+3	2,900
営業利益	2,182 利益率 13.3%	2,023 利益率 11.6%	△7 利益率 △1.6%	2,110 利益率 12.3%
タイヤ部門	1,986	1,851	△7	1,960
多角化部門	195	171	△12	150
経常利益	2,139	1,958	△8	2,040
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,233	1,318	+7	1,300
1株当たり配当金	70円	70円	_	70円
USドル	111円	112円	+1円	110円
ユーロ	124円	122円	△2円	114円

2017年第2四半期累計 営業利益増減要因 (前年差)





2017年第2四半期累計 所在地別セグメント業績概要

(単位:億円)

		2016年 第2四半期 累計実績	2017年 第2四半期 累計実績	増減(%)	(参考'17/2/17発表) 2017年第2四半期 累計予想
連結	· 売上高	16,465	17,428	+6	17,100
	日本	5,198	5,345	+3	5,200
	米州	8,222	8,633	+5	8,600
	欧州・ロシア・中近東・アフリカ*	2,439	2,709	N/A*	2,600
	中国・アジア大洋州*	3,118	3,105	N/A*	2,900
連結	言業利益	2,182	2,023	△7	2,110
	日本	677	650	△4	540
	米州	1,014	898	△11	1,150
	欧州・ロシア・中近東・アフリカ*	139	53	N/A*	90
	中国・アジア大洋州*	319	348	N/A*	300

^{* 2016}年以前は「その他地域」に区分していたロシアを タイヤ事業SBU体制の再編に伴い 2017年から欧州・中近東・アフリカと統合したため、所在地名称を変更し、前年比をN/Aとしております。



2017年第2四半期末 貸借対照表ハイライト

(単位:億円)

	2017年 第2四半期末実績	対前年末※
総投下資本残高	38,049	+889
内 流動資産	18,931	+709
内 固定資産	19,118	+179
純資産	23,416	△42
自己資本比率	60.0%	△1.5%
有利子負債〈ネット〉	121	+1,411
	2017年 第2四半期累計実績	対前年同期
設備投資	778	+31
減価償却費	960	+30

※BRIDGESTONE EUROPE NV/SAの会計基準変更(米国会計基準から国際財務報告基準へ)により、2016年の貸借対照表実績を一部見直しております。



2. 2017年 通期 業績予想

2017年通期 事業環境見通し



為替

●対前年・対計画共に円安

(参考)16年年間

1USD=109円 1EUR=120円

2月計画年間 1USD=110円 1EUR=114円



原材料

●-下期前提は、2月計画を若干下回る水準 -下期・年間を通して、対前年上昇を見込む



タイヤ需要 (PSR/TBR)

●市場毎でトレンドは異なるも、グローバルでは堅調に推移

為替動向(平均価格)推移

(単位:円)	2017年		
	上期	下期	通期
USドル	112	110	111
ユーロ	122	122	122

タイヤ需要※(本数前年比)

※ 需要数値は当社推定

	PSR		TBR	
	OE	REP	OE	REP
日本	103%	99%	99%	101%
北米	92%	100%	97%	101%
欧州	100%	99%	103%	98%
アジア	100%	108%	102%	101%

(アジア:タイ・インドネシア・インド・中国の4ヶ国計)

2017年通期 タイヤ販売予想(対前年販売本数比)



新車用タイヤ+補修用タイヤ

グローバル 若干の増

TBR

新車用タイヤ+補修用タイヤ

1割弱の増 グローバル

超大型ORR	115%
大型ORR	130%

ORR超大型/大型ともに 年間を通して回復基調

新車用タイヤ

日本	1割弱の増
北米	前年並
欧州	1割弱の増
中国・ アジア大洋州	1割弱の増

新車用タイヤ

日本	前年並
北米	若干の増
欧州	若干の増
ー 中国・ アジア大洋州	3割強の増

補修用タイヤ

日本	若干の増	
北米	前年並	
欧州	若干の増	
中国・ アジア大洋州	1割弱の増	

補修用タイヤ

日本	1割弱の増
北米	1割弱の増
欧州	1割弱の増
ー 中国・ アジア大洋州	1割強の増



グローバル	120%

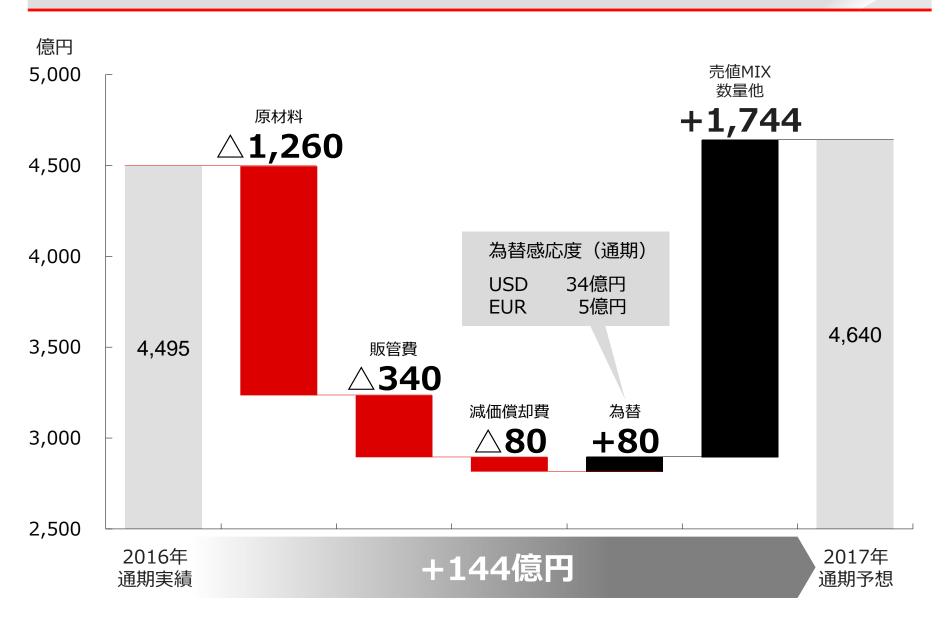
※ORRのみゴム量ベース

2017年通期 連結業績予想

(単位:億円)

	2016年 通期実績	2017年 通期予想	増減(%)	(参考 '17/2/17発表) 2017年通期予想
売上高	33,370	37,000	+11	36,300
タイヤ部門	27,657	30,900	+12	30,400
多角化部門	5,857	6,200	+6	6,000
営業利益	4,495 利益率 13.5%	4,640 利益率 12.5%	十3 利益率 △0.9%	4,520 利益率 12.5%
タイヤ部門	4,147	4,280	+3	4,170
多角化部門	348	350	+1	350
経常利益	4,325	4,390	+1	4,330
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,655	2,890	+9	2,800
1株当たり配当金	140円	140円	_	140円
USドル	109円	111円	+2円	110円
ユーロ	120円	122円	+2円	114円

2017年通期 営業利益増減要因予想 (前年差)





	通期見込
タイヤ 販売数量	●PSR、TBR共に対前年増を見込む ●ORR超大型/大型は年間を通じて、回復を見込む
	●原材料影響は年間を通して、対前年減益要素
売値・ 原材料	●値上げにより原材料影響をカバーするが、対前年比較では 上期は売値と原材料のスプレッドはネガティブなるも、下期はポジティブに転じる (年間ではネガティブが残る)
販管費	●販売数量増に伴う物流費等の増加に加え、拡販施策強化等により前年比増
連結業績	●原材料価格上昇影響を、値上げ、販売数量増、ミックス・加工費改善で カバーし、2月計画同様、対前年増益を見込む





あなたと、つぎの景色へ

免責条項

本資料に掲載されている業績予想、計画、戦略目標などのうち歴史的事実でないものは、作成時点で入手可能な情報からの判断に基づき作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。そのため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、今後の当社を取り巻く経済環境・事業環境などの変化により、実際の業績が掲載されている業績予想、計画、戦略、目標などと大きく異なる可能性があります。